

静岡県立大学薬学部・岐阜薬科大学 共催

第3回

災害医療講演会

第1部

フィリピン台風30号被害に対する
国際緊急援助隊医療チームの活動と薬剤師

理学博士 恵谷 誠司 先生

公益社団法人 鹿児島県薬剤師会 薬事情報センター 所長
国際緊急援助隊 医療チーム 薬剤師

第2部

大規模自然災害における薬剤師の役割
～最大被災地石巻からの報告～

丹野 佳郎 先生

一般社団法人 宮城県薬剤師会 副会長
一般社団法人 石巻薬剤師会 専務理事

－ 大規模災害時、薬剤師の任務、とるべき行動とは －

東日本大震災において、現地の薬剤師と支援に駆け付けた全国の薬剤師は被災地の医療を守るため、その職能を発揮した。災害医療の最大の目標は「防ぎ得る死（Preventable Death）」を減らし被災患者のQOLを維持・向上させること。そのために我々にできることはなにか。国内外で活躍する2名の薬剤師からの最新メッセージ。

- ・本講演会は日本薬剤師研修センターの研修認定1単位を取得できます。
- ・終了後に懇親会を予定しております。懇親会参加ご希望の方は予めご連絡ください。

地震防災体制の整備に関する研究—薬剤師の災害対応能力の向上プログラム

お問い合わせ： 静岡県立大学 薬学部 臨床薬効解析学分野 辻 大樹
TEL:054-264-5674 e-mail: d-tsuji@u-shizuoka-ken.ac.jp
岐阜薬科大学 薬学部 実践社会薬学研究室 林 秀樹
TEL:058-230-8100 e-mail: hayashih@gifu-pu.ac.jp

共催：静岡県立大学薬学部臨床薬効解析学分野、岐阜薬科大学実践社会薬学研究室

後援：静岡県薬剤師会、静岡県病院薬剤師会

— 日時 —

平成26年
11月29日（土）
15:00-17:00
(受付開始 14:30～)

— 会場 —

静岡県立大学
小講堂

— 対象 —

医療関係・行政関係・
学生・教職員・
一般の方

学外の方のご参加も
歓迎いたします。

事前申し込み不要です

入場無料

会場のご案内：静岡県立大学
草薙駅より徒歩15分



(静岡市駿河区谷田 52-1)